い ふうらい

猪風来先生 特別講演会

一般公開入場無料

生涯学習:"学び"を楽しむ

テーマ 森羅万象を表現した縄文文様の神髄、縄文視座とは何か? また 1200 年の歴史ある法曽焼の復活と未来を展望。







猪風来 先生 (猪風来美術館)

広島県福山市生まれ。日本を代表する縄文造形作家。

これまで北海道を創作活動の拠点として、演出家、宮本亜門氏依頼によるモニュメントの制作をはじめ、数多くの芸術作品を産出するとともに、国内外において縄文造形をベースとした陶芸活動を展開。

東京都立美術館東京展大賞、六本木ストライブハウス美術館大賞など数多くの賞を受賞。代表作品に「出産」や「縄文山河」、著書に「縄文回帰」などがある。

最近では、新潟県ロータリークラブの依頼により震災復興モニュメント「鎮魂と再生・大地の女神」を製作。平成 17 年 11 月より、新見市法曽陶芸館(猪風来美術館)を拠点に、陶芸教室や野焼き事業の指導等と併せ、全国各地で展覧会を開くなど精力的に活動している。

美術館の観覧をしていただき、展示作品の見どころ・誕生秘話について作家自身が 語ります。

□時 2010年 3月 74日(日) 14:00~16:00



新見市法曽陶芸館(猪風来美術館)創作館

新見市法曽 609 番地 TEL·FAX (0867) 75-2444

■主催 放送大学岡山学習センター

□後援 新見市教育委員会 □共催 新見市法曽陶芸館(猪風来美術館)

【お問い合わせ】 新見市教育委員会 生涯学習課 🐯: 0867-72-6147

放送大学岡山学習センター 常:086-254-9240